

みんなが主役の地域コンテンツ 創造拠点をめざして

情報通信交流館

e-とぴあ・かがわ



設置目的

香川県内高度情報化の推進拠点として、進化し続ける情報通信技術に対応可能なように、県民の情報リテラシーの向上を図るとともに、高度情報化社会を担う人材育成を目的として設置。

事業内容

パソコン・タブレットの基本操作から文章作成や表計算、インターネット検索の技術を習得する基礎講座から、その活用方法としてオリジナルの成果物を創作するワークショップ型の講座まで、県民の情報活用スキルの向上を目指す。

なかでも、「映像」を使った地域コンテンツの制作技術を身に付けた人材の育成に力を入れている。

地域コンテンツの制作拠点として

県民の視点で地域コンテンツを制作、その成果を地域に還元することを目的。

- ・ 世代を超えた交流の場を提供
- ・ コミュニティによる学びの循環
- ・ コミュニティを支える環境づくり

コミュニティがスキルを循環、互いに高めあいながらコンテンツを創出するサイクルへ

①映画制作実践ワークショップ

映像制作の第一線で活躍しているクリエイターを講師に招き、映画制作に必要な制作プロセスを学び、20分程度の映画作品を制作し、さぬき映画祭での上映を目指す。

- ・ 8回の基礎講座と実習あわせて約半年間
- ・ 業務用ビデオカメラ、音響照明機器、編集装置などを利用可能
- ・ 9年間で約300名が受講



①映画制作実践ワークショップ

修了生の地域コンテンツ制作

- ・香川県が誇る獅子舞文化を映像化

『The lion dance しあわせ獅子あわせ』

<http://goldstream.jp/44/>

- ・商業映画『恋とオンチの方程式』

<http://noranekofilm.com/koitoonchi/index.html>

- ・うどん県観光プロモーションCM 『うどん オブ ミュージック』

http://www.my-kagawa.jp/udon-ken/udon_of_music.html

- ・サヌカイトと小原紅早生（みかん）を題材にした作品を製作準備中

『カンカンSUN』 2016年2月さぬき映画祭にて上映

<https://www.facebook.com/kankansunsanuki>



地域映像制作への協力実績

- ◆振り込め詐欺防止啓発DVD／万引き防止DVD
- ◆瀬戸内国際芸術祭PRビデオ
- ◆香川県観光PRビデオ「I Love Kagawa」

- 丸亀市立広島小学校 卒業制作作品 「僕の大好きな広島」
- 高松市立四番丁小学校 閉校記念作品 「YOBANCHO FOREVER」
- 坂出市立櫃石中学校制作 「櫃石の魅力再発見！～人・伝統・歴史・自然～」
- 三豊市立曾保小学校制作 「みんな集まれ！曾保の菊まつり」
- 坂出市立王越小学校 「海あおく 山あおき わが里王越」
- さぬき市立多和小学校 閉校記念ビデオ 他多数



②動画活用ワークショップ

インターネットによる動画配信の特性を理解し、スマホやタブレットから、チームによる動画制作技術を学び、インターネット動画による地域情報の発信で、地域の課題解決や活性化を目的に活動する人材を育成。



タブレットを使った動画編集からインターネットへのアップロード、チームによる番組配信までを学ぶ

②動画活用ワークショップ

修了生の地域コンテンツ配信

自主映画、演劇などの文化活動を中心としたコンテンツを定期的に配信。

地域の祭りやイベントも配信中。

施設からも定期的に情報発信中



③フォト・ラボK

「香川の今」をアートとして後世に残していくフォトグラフィア集団の構築を目指すプロジェクト

香川県出身の写真家、所幸則を迎え、“アート”と“写真”をキーワードに、表現するための技術・知識を身につけ、地域コンテンツの発表・保存の一端を担っていける人材の育成を目的。

受講生による作品



地域コンテンツの発信拠点

開館以来、「まちの記憶あずかり所」
プロジェクトを始動！

古い情報だけでなく、今の情報も明日には
過去の記憶。

いろいろな形で県民より情報を集め、県民
自身が情報発信。

県民参画ツール

安心・便利・簡単に！情報発信を目指し、
発信・閲覧できる6つのツール

つなぐ → 活かす → 発信する
循環

蓄積されたあらゆる情報をどこにもない
テーマで香川を紹介

37

かがわのみんなの
リアルマガジン
minna
magazine

地域情報ポータルサイト

37magazine

special issue

特集 香川の
どっさり!

地元民によるかがわの素顔

6 昔ながらの塩づくりを体験

14 伊予生山のひまわり畑

21 浦島太郎伝説

49 懐かしの喫茶アズマヤ (AZUMAYA)

88

37の365

2015年6月
21
日曜日

検索の界
sanu
wiki

37 私の部屋
ログイン

おすすめテーマ

新規37メンバー登録

里山の光景



【バードテーブルは大...】

田舎の我が家のバードテーブルをいつも占領しているのはヒヨドリです。庭には次を狙って待つヒヨドリ、そして木の上に...



【春の息吹】

毎年見に行く綾上西分の江戸波岸桜。すこし気になる曇り空の天候でしたが、車を走らせていくと、里山の風景の中に目立つ大き...



【飯山の桃畑】

香の山公園へ桜見物に行った後、香の山から飯山の桃畑へ移動して桃見物してきました。桜と同じく桃の花も終わり加減のよう...



e-とぴあ・かがわ

情報通信交流館

37magazineとは？

かがわのことならなんでもわかる！
県民みんなが集めたあれやこれや。
かがわ県民によるかがわ県民のための
リアルかがわマガジンです。



これまで e-とぴあ・かがわメンバー※により
投稿された約10,000点におよぶデータ（地
域情報）を検索しやすく活用される情報と
して発信することを目的に制作

オープンデータへの取り組み

「まちあるきオープンデータソンin男木島」を開催

市民が身近な地域情報をオープンデータ化し、二次利用による情報流通を促進させ、地域情報化による活性化を目的。

参加者が身近な地域をフィールドワークにより調査しその調査結果をオープンデータとしてWikipediaページに公開。また、道路地図などの地理情報を誰でも利用できるよう、地理空間情報のオープンデータをOpenStreetMap(OSM)に公開。

オープンデータへの取り組み

「まちあるきオープンデータソンin男木島」を開催



集落をあるいて観光情報を調査



ガイドより歴史について説明をうける



地図に情報を書き込んでいく




Wikipediaの編集方法をレクチャー

オープンデータへの取り組み

■成果

●Wikipedia「男木島灯台」に項目追加

男木島灯台

座標:  北緯34度26分01.5秒 東経134度03分38.5秒

男木島灯台（おぎしまとうだい）は香川県高松市の男木島北端トウカ島に立つ石造の灯台。日清戦争後に瀬戸内海海上交通が増加したことに対応し、「灯台の父」と呼ばれるブランドン離日後の1895年、日本人独力で備讃瀬戸東航路の東端にあたる位置に建設された。灯塔は総御影石（庵治石）造りで、日本に2基しかない無塗装の灯台の一つ（もう一つは角島灯台）。この灯台は、歴史的文化的価値が高いAランクの保存灯台で日本の灯台50選にも選ばれている。周辺は瀬戸内海国立公園に指定され、灯台からは明石海峡に次いで全国第2位の交通量の船舶を望むことができる。

目次 [非表示]

- 1 歴史
- 2 写真ギャラリー
- 3 その他
- 4 関連項目
- 5 参考文献
- 6 外部リンク

歴史 [編集]

- ・ 1895年（明治28年）12月10日に石油灯で初点灯した。
- ・ 1933年（昭和8年）ガス灯化される。
- ・ 1961年（昭和36年）電化される。
- ・ 1987年（昭和62年）4月、無人化。
- ・ 1999年（平成11年）メタルハライドランプに変更される。

写真ギャラリー

写真ギャラリー [編集]



その他 [編集]

灯台守とその家族を描いた映画「喜びも悲しみも幾歳月」の舞台の一つとなった。無人化後の灯台職員宿舎は資料館として公開されている。

関連項目 [編集]

- ・ 日本の灯台50選
- ・ 保存灯台
- ・ 高松市
- ・ 香川県の灯台一覧

参考文献 [編集]

男木島灯台



航路標識番号 4067[F5538]

位置  北緯34度26分01.5秒 東経134度03分38.5秒

所在地 香川県高松市男木町字洲鼻1064番地

塗色・構造 無塗装、塔形、石造（総御影石）：庵治石

レンズ LB-30

灯質 単閃白光 毎10秒に1閃光 Fl10s

実効光度 白光100,000 cd

光達距離 12.5海里（約23km）

明弧 52度から280度まで
分弧—
52度から73度まで緑色でアツサ岩及び中棘、81度から92度まで赤色でオソノノ嶽を示す

塔高 12.4 m（地上 - 塔頂）

灯火標高 16 m（平均海面 - 灯火）

初点灯 1895年12月10日

管轄 海上保安庁第六管区海上保安本部（高松海上保安部）

このテンプレートを: 表示 | 編集 | 履歴

地図と連携

